

## 平成27年度 中央区長マニフェスト

中央区長 石塚 里栄子

## マニフェスト

中央区は、江戸時代から続く湊町としての歴史文化と商業、業務機能や交通インフラをはじめとした都市機能が集積し、地域経済のけん引役としての機能を担っています。

一方で、急速に進む少子・高齢化、中心市街地の空洞化など都市特有の課題も抱えています。

こうした課題に適切に対応するには、「自助、共助、公助」の理念のもと協働による取組が欠かせないことから、地域とともに課題解決に取り組む区役所を目指します。

この方針のもと、中央区は今年度、次の3つの取組を重点的に実施します。

- 1 災害に強く安心安全な地域づくりを推進します。
- 2 地域コミュニティの活性化を図り、支え合いによる地域づくりを推進します。
- 3 歴史ある文化に触れ、楽しく、わかりやすい地域づくりを推進します。

## マニフェスト実現に向けた取り組み

## 1 災害に強く安心安全な地域づくりを推進します。

現状 (課題)	東日本大震災以後、地域における防災に対する意識が高まり、自主防災組織による避難所運営を取り入れた訓練の実施や防災保管庫、資機材の整備などが進んでいます。 どのような災害が発生した場合でも、市民一人ひとりが適切な避難行動をとれるような仕組みづくりやコミュニケーションづくりが必要になっています。		
	目標	地域防災力の強化と市民一人ひとりが適切な避難行動をとれるような仕組みづくりを推進します。	
課題解決策	地域が自主的に防災力強化の取り組みを推進できるよう防災士の育成を進めるとともに、自主防災組織リーダー等を中心に避難所運営の研修会を実施することで、災害発生後の初期対応や避難誘導、避難所運営などを地域が主体となって対応できる体制づくりを進めます。 また、現時点における県津波浸水想定に基づき、住民が主体となった津波避難計画づくりの支援を行うことで、地域の実情にあった地域版の津波自主避難マップ作成を進め、市民一人ひとりが適切な避難行動をとれるような仕組みづくりを進めていきます。		
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災士資格取得の推進</li> <li>・ 避難所運営体制強化研修会の開催</li> <li>・ 地域版津波ハザードマップの作成支援</li> </ul>		

取組結果	主な取組の指標達成状況	設定数	2	達成数	2
	防災士の育成や自主防災組織役員などを中心とした研修会、地域版の津波自主避難マップの作成・配布により、地域の防災力強化を図るとともに、市民一人ひとりが適切な避難行動をとれるような仕組みづくりを行いました。				

資格を取得した防災士と連携して、中学生や地域の防災リーダーを対象としたハイパージュニアレスキュー訓練を実施することで、顔の見える関係を構築し、地域が主体的に防災活動に取り組めるような体制づくりを進めます。

地域版津波自主避難マップについては、平成 27 年度開始の 5 コミ協でもワークショップやまちあるきを終えており、県津波浸水想定公表に基づき修正を行い作成・配布を行います。

<b>2 地域コミュニティの活性化を図り、支え合いによる地域づくりを推進します。</b>					
<b>現状(課題)</b>	<p>高齢者や障がい者、子育て世帯が地域で孤立することがないように、地域、ボランティア、行政などが協働して支えあっていく必要があります。なかでも地域コミュニティ協議会は地域活動の中心的な存在であり重要性が増していますが、一方で、担い手不足や役員の高齢化、活動拠点の確保が不十分などの課題を抱えています。</p>				
	<b>目標</b>	<p>地域コミュニティ協議会の活動支援や人材育成を図るとともに、支え合いによる地域づくりの実現のため地域健康福祉計画を推進します。</p>			
<b>課題解決策</b>	<p>中央区コミュニティ協議会連絡会と連携しながら、地域コミュニティ協議会相互の情報交換や、担当職員による活動支援、他区地域コミュニティ協議会の視察や研修による人材育成などにより活性化を推進します。</p> <p>区民が主体となって行う助け合いの仕組みづくりを広く進めるため、健康づくり活動を支援し、そこで蓄積したノウハウを出前講座やシンポジウムなどで情報発信します。</p> <p>また、安心して子どもを産み育てられるよう、子育て支援を充実させるとともに仲間づくりの機会の提供にも取り組みます。</p>				
	<b>主な取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ協議会の活動を支援</li> <li>・地域活動ふれあいの集いの開催</li> <li>・他区地域コミュニティ協議会の視察や研修会の開催</li> <li>・中央区コミュニティ協議会連絡会の運営を支援</li> <li>・地域包括ケアシステムの構築に向け、地域主体の支え合い・助け合い活動を支援</li> <li>・パパママ子育て支援事業を通じた、男性の育児参加への意識付け</li> </ul>			
<b>取組結果</b>	<b>主な取組の指標達成状況</b>	<b>設定数</b>	5	<b>達成数</b>	4
	<p>地域活動ふれあいの集いや研修会などを開催するとともに、担当職員のコミ協行事等への参加により、地域コミュニティ協議会の活動支援や人材育成を図りました。</p> <p>また、地域包括ケアシステムの中心的役割を担う協議体を立ち上げるとともに、シンポジウムで「高齢者を地域で支えるモデル事業」実施団体の活動を紹介し、地域での支え合い・助け合いの意識を醸成しました。</p>				
<b>今後の方針</b>	<p>地域コミュニティ協議会の活動に役立つような研修会等を企画するなど、引き続き活性化を推進します。</p> <p>地域包括ケアシステムの構築については、協議体で情報を共有し、多様で豊かなサービスの創出に向けて、調整・協議を進めます。</p> <p>保健師・助産師など専門職に気軽に相談ができ仲間づくりができる場、子どもの成長発達や関わり方を学ぶ講座を、地域の関係機関と連携して行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援体制の構築を目指します。</p>				

<b>3 歴史ある文化に触れ、楽しく、わかりやすい地域づくりを推進します。</b>			
<b>現状 (課題)</b>	<p>中央区は、国内外の玄関口である新潟港や新潟駅、高い収容能力を持つ朱鷺メッセなどを有するとともに、日本海や信濃川、鳥屋野潟という豊かな自然に恵まれた地域です。また、本市初の国名勝に指定されている旧齋藤家別邸など、みなとまちの伝統文化が色濃く残っています。(※旧齋藤家別邸：国名勝の指定名称は「旧齋藤氏別邸庭園」)</p> <p>これらの魅力を効果的に発信し、区民や来街者、外国人来訪者など誰もがわかりやすく、楽しみながら魅力あふれる文化や自然環境に親しめる、回遊性の高いまちづくりを進める必要があります。</p>		
<b>課題解決策</b>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;"><b>目標</b></td> <td>中央区の自然、歴史、文化の体験を通して、区の魅力発信を強化し交流人口の増加を図ります。</td> </tr> </table> <p>中央区が本市経済のエンジンであり、都市型観光、MICE開催の舞台であることを、区民や来街者が明示的、直感的に理解できるようにするとともに、自転車を活用して歴史・文化施設を巡る環境づくりや、特色ある区づくり事業を通じて、本市が誇るみなとまち文化や歴史、また信濃川や鳥屋野潟、日本海の豊かな自然が持つ魅力を発信し、受け入れの機運をさらに醸成します。</p>	<b>目標</b>	中央区の自然、歴史、文化の体験を通して、区の魅力発信を強化し交流人口の増加を図ります。
<b>目標</b>	中央区の自然、歴史、文化の体験を通して、区の魅力発信を強化し交流人口の増加を図ります。		
<b>主な取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央区えんでこ（まち歩き）事業</li> <li>・伝統文化 PR 事業</li> <li>・発酵食産業 P R 事業</li> <li>・外国人文化体験事業</li> <li>・文化施設（旧齋藤家別邸・旧日本銀行新潟支店長役宅）の管理運営</li> <li>・健幸サイクル環境整備事業（ぐるりん新潟島）の推進</li> <li>・駐輪場の整備</li> <li>・外国語表記を含む案内板の設置</li> <li>・まちなか公共施設サイン事業</li> <li>・鳥屋野潟に親しんでもらうため、「とやの物語《セカンドステージ》」の開催</li> </ul>		

<b>取組結果</b>	<b>主な取組の指標達成状況</b>	<b>設定数</b>	6	<b>達成数</b>	5
<b>今後の方針</b>	<p>えんでこ（まち歩き）や伝統文化 PR 事業を引き続き実施するとともに、発酵食産業 PR 事業や外国人文化体験事業など、新たな視点での取り組みにも力を注ぎ、魅力の発信に努めました。</p> <p>健幸サイクル環境整備事業の整備計画の策定や、自転車駐輪場の整備（万代地区）、まちなか及び公共施設への外国語表記を含む案内板等の設置により、区民や来街者の利便性の向上を図りました。</p> <p>「とやの物語《セカンドステージ》」では、鳥屋野潟の自然や歴史を学ぶとともに、未来について語り合う環境講演会を開催し、関心を深めてもらいました。</p> <p>より多くの方々から文化に親しんでいただけるよう、中長期的な視点に基づき、新規事業を企画すると共に、既存事業においても新たな要素を取り入れ、取り組んでいきます。</p> <p>健幸サイクル環境整備計画の推進を図るとともに、自転車利用環境計画に基づき必要な駐輪台数の確保に努めていきます。</p> <p>「とやの物語」を引き続き開催するほか、県の「鳥屋野潟整備実施計画」の進捗に合わせ、実施計画の着実な推進や整備後の鳥屋野潟の有効活用に貢献するため、多角的な活動に取り組みます。</p>				